

織維教育八十周年を祝う



長野県知事
吉村 良

このたび、信州大学織維学部が創立八十周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

信大織維学部は、明治四十三年（一九一〇年）、県民挙げての専門学校設置の誘致活動が実り、全国でも有数の蚕糸業地上田市に県下初の国立学校、上田蚕糸専門学校として開校されました。

以来全国から研究心に燃える学徒が集い、その卒業生は実業界をはじめ、官界、教育界の広範な分野において活躍され、かつそれぞれの分野で指導的役割を果たされてまいりました。特に、長野県産業の黎明期から近代産業発展の今日に至るまで、県勢の伸展に寄与した功績は誠に顕著なものがあり、心から敬意を表する次第であります。

また、この間織維産業は技術革新が進み、大きく変貌をしてまいりましたが、貴校におかれては適確にその流れをは握され、現在はバイオテクノロジーを応用する生物科学や新素材の開発などに対応できる人材育成に努められていることは大変意義深いことであります。

県では現在、高度技術立県をめざし、浅間テクノハイランド構想の推進に全力を挙げて取り組んでおりますが、貴校がその中核的拠点として今後一層地域社会の発展に貢献されるよう期待するところであります。

終りに、貴校がこの創立八十周年を契機として時代に対応する教育研究が一層充実するとともに、将来にわたり俊英なる人材の育成に努められますことを祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。